

(2023.2)

# TAC簿記検定講座

# 合格体験記



合格  
報告

喜びの声、お寄せください



合格体験記  
募集中!

**TAC** 簿記検定講座・建設業経理士講座・ビジネス会計検定講座



🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 3級合格  
3級合格本科生 8月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <社会人>

外山 風花 さん

---

📌 簿記取得を目指した理由

現職で経理業務を担当していて、簿記については以前から取得したいと考えていました。また幅広い職種で役立つと言われているのを聞き、自分自身のスキルアップのためにも受験することを決めました。また転職活動として公務員試験の学習をしていたため、公務員試験に合格したタイミングで簿記取得に向けての学習を始めました。

---

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

TACを選んだ理由は、初めての簿記検定受験にあたり確実に合格したかったからです。効率の良いカリキュラムと質の高い教材で、不安なく学習を進めることができました。また、以前TAC公務員講座を受講していて、公務員試験も無事に突破出来たことも理由の一つです。良かった点は新宿校の苫米地先生の講義を受講し、丁寧な指導を受けることが出来た点です。

---

📌 合格までの学習方法

講義の復習を中心に学習を進めました。講義内では重要なポイントを明確に教えてくれるため、独学と比べ学習が進めやすかったと感じます。平日は仕事があり時間が取れない日もありましたが、休日にまとまった時間で学習をして学習時間を確保しました。また、つまづいた問題は講義前後に講師に質問をして、分からない問題を溜め込まないように心がけました。

---

📌 資格取得後のキャリアプランについて

今後もTACでコツコツと勉強を重ね、2級取得を目指そうと考えています。公務員へ転職後は、直接簿記の知識が役に立つ場面はすぐに出ないと思いますが、企業や日常生活のお金の流れを理解しておくことは社会人として必要なことだと思います。簿記を通じてさまざまな視点で物事を捉え、自己の成長へ繋げていきたいです。

---

📌 これから受験する人へのアドバイス

3級は正しい勉強法で勉強を進めれば、必ず合格出来る試験だと思います。私自身、教材はどれにするか、独学にするか、どんなペースで勉強するか…資格取得に向けて悩んだ時期もありましたが、TACのカリキュラムに沿って学習を進め、2ヶ月で無事に合格することができました。ぜひ上手にTACを使い、合格を勝ち取ってください。応援しています!



齋藤 大輔さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 3級合格  
3・2級ステップ合格本科生(解法テクニック講義付き)  
Web 通信講座 <学生>

---

📌 簿記取得を目指した理由

社会人になる前に会計知識を身に付けておくことで、他人よりも広い視野を持ち行動できるようになると思ったからです。例えば就職活動において企業研究を行う中で、その企業の経営状態をより深く理解できているか否かは面接の受け答えに反映されていると感じます。また自身の勤めている会社の経営状況をより深く知ることができるようになれば、的を射た企画立案もできるようになると思い、簿記の学習を始めました。

---

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

TAC を選んだ一番の理由は、講義の分かりやすさです。私は簿記以外の資格取得の際にも TAC を利用しましたが、その際にも講義が非常に分かりやすかったため再び TAC に赴きました。また、実際に TAC の簿記検定講座を受講して、講義の分かりやすさは勿論、無理のない計画的な勉強プランを提示してもらえたこともありがたく感じました。この簿記検定講座は学生だけでなく社会人の方も受講されていると思いますが、TAC の講師陣はそれを考慮した上で学習ノルマを提示しているため、仕事と勉強の両立は上手くできると思います。

---

📌 合格までの学習方法

講義の復習は次の講義の前に終わらせること、これに尽きると思います。簿記に限らず、勉強は積立方式のようなものです。講座序盤は基礎的かつ簡単な内容となっていますが、講義が進むにつれて難しくなっていくため、復習を後回しにすることの無いようにするとよいと思います。簿記の学習は、言葉の意味が理解できないと苦戦します。しかし、その意味を理解するには基礎知識が頭に入っていないとできないため、復習を徹底して基礎を固めていくとよいと思います。

---

📌 資格取得後のキャリアプランについて

キャリアプランにどのように活かすかはまだ具体的には決めていませんが、まずは様々な会社の財務諸表などを読めるようになったうえで、就職先の会社での企画立案に活かすことができればと考えています。また投資などにも活かしていくことができればと考えています。簿記知識の用途は多岐に渡ると言われているので、その中でどのように使っていくはこれから考えていきたいと思っています。

---

📌 これから受験する人へのアドバイス

簿記は入試のような相対評価ではなく、70点以上なら合格という絶対評価の資格試験です。つまり、これは努力が報われやすい試験でもあります。ゴールが見えないランニングよりも、ゴールがはっきり見えてさらにそこまでの距離も明確なマラソンの方が断然走りやすいはずですよ。今必死に勉強している人は合格まであと一歩だと思えます。頑張ってください。



## 第 163 回 統一試験(2023 年 2 月試験) 2 級合格

3・2 級ステップ合格本科生

Web 通信講座 <会社員>

木村 真梨子さん

### 簿記取得を目指した理由

転職活動中に自身の職歴があまり評価されず落ち込んでいた時に、今後の自分のライフプランも含めていろいろ考えていたところ、何か国家資格を取得しようと思い立ったことが最初のきっかけでした。情報収集する中で、大学時代に簿記 3 級の資格を取得していたことを思い出し、親和性の高い資格として税理士があることを知り、「税理士試験への挑戦」という目標にたどり着きました。よって今回簿記の学習を始めたのは、過去に取得した簿記 3 級の復習と、2 級を新たに取得することで税理士試験に向けての基礎固めを行うためです。

### TACを選んだ理由・よかったところ

受講にあたり複数の学校を検討していたところ、知人が過去に TAC の講座を受講していたことで TAC を推薦されたことがきっかけです。当初は通学での学習を希望しており、あいにく自身の居住地に校舎がないため仕方なく WEB 受講という形にしたのですが、働きながら勉強時間を捻出するという点においては通学時間を考慮する必要もなく、自分の好きなタイミングで学習できる WEB 受講を選択して大正解でした。

講義は丁寧に進み、直前期の答練では徐々に難易度の高い問題を解くことで、無理なくレベルアップできます。合格した今振り返ると、テキストや問題集はかなり細かな論点まで記載されており、本当に学習範囲の全体を網羅しているという印象です。

### 合格までの学習方法

講義受講後、その範囲の問題集を解き、解き終わったら次の講義を受講する・・・というサイクルで学習を進めました。一通りインプット講義の受講が終わると演習講義になりますが、初期に学習したことはすっかり忘れていたので、演習期はテキストを振り返りつつ、とにかく問題を解く、解く、解くことを心掛けました。ある程度演習を重ねると自分の苦手な論点が明確になってくるので、その論点の問題集を何度も解き、苦手を潰していきました。その際に「苦手論点ノート」を作成し、直前期はそのノートを見るだけでいいように、自分なりに効率のいい方法を考えて学習を進めました。

### 資格取得後のキャリアプランについて

税理士試験に向けての基礎固めとして簿記の学習を開始したので、2 級に合格した今、当初の予定通り税理士試験に挑戦したいと思います。最初の目標は大きく「官報合格」としていますが、自分の実力や税法科目との相性も考慮しつつ、しかし「簿記論」と「財務諸表論」の 2 科目は絶対合格できるよう、引き続き TAC にお世話になりながら学習を進めていきたいと思っています。

### これから受験する人へのアドバイス

今の 2 級は昔の 1 級の範囲が含まれており、試験レベルが難しくなっていると講師の先生がおっしゃっていました。確かに学習範囲も広く、イメージが掴みづらい論点もありましたが、反復学習を積み重ねることで知識は必ず身につきます。仕訳は一朝一夕に身に付くものではなく、コツコツと積み重ねることで反射的にできるようになりますので、長丁場になっても諦めずに頑張ってください。



## 🌸 第161回 統一試験(2022年6月試験) 2級合格

3・2級ステップ合格本科生(解法テクニック講義付き)

Web 通信講座 <社会人>

堀田 英邦さん

### 📌 簿記取得を目指した理由

社会保険労務士やファイナンシャルプランナー等の資格勉強を進め合格していく中で、今後、起業・副業も視野に入ると、会社のお金の一連の流れを理解しておく必要があると感じ、簿記の勉強を始めることにしました。当初は3級レベルでいいと思ってましたが、日本の会社の大半が中小企業でもあることから、やはり2級レベルを目指したほうが今後役に立つと思い、2級取得を目指すことにしました。

### 📌 TACを選んだ理由・よかったところ

これまで他の資格受験でもお世話になったこともあり、元々講師のレベルとテキストのレベルは高いことは認識しており、今回も迷わず TAC で勉強をすることにしました。今回は通信講座を選びましたが、講師の歯切れのよい語りで内容が頭に入りやすかったです。合格テキストと合格トレーニングがそれぞれ学習内容とリンクしており、復習がしやすかったです。答練は手ごたえのある問題が多く、それだけを反復学習すれば合格できるレベルのものでした。

### 📌 合格までの学習方法

講義を聴く→対応する箇所の合格トレーニング問題を解く→わからない箇所・間違った箇所は合格テキストに戻って復習する、といった学習をひたすら繰り返し行いました。直前期には、解法テクニック講義も受講していたこともあり、本試験問題集と答練をひたすら何回も解きなおし、間違った箇所はテキストに戻り再確認し、また問題を解きなおすといった地道な学習をコツコツ実施しました。特に工業簿記は勘定連絡図を書くなど手を動かし、理解を深めることを怠りませんでした。

### 📌 資格取得後のキャリアプランについて

今すぐではないですが、今後考えている起業、ないしは副業といったところで、会社や個人事業主の方々と接することも多くなるので、財務内容を把握し、場合によっては他資格と絡めてアドバイスするなど役立てることを考えています。また、会社内労組で会計監査委員をつとめていることもあり、今後、労組の財務内容を理解することで、労組運営が適切に行えるようにアドバイスを行いたいと思っています。

### 📌 これから受験する人へのアドバイス

他の資格勉強でもそうですが、合格に近道はなく、コツコツと日々インプットとアウトプットを繰り返し、知識を習得することが重要です。特に簿記はテキストを読むだけでなく、問題を解くといった手を動かすことを怠らないでください。商業簿記では紙に仕訳を書きまくる、工業簿記では紙に勘定連絡図を書きまくる、といったことを愚直に行ってください。商業簿記には「いつも心に仕訳を」、工業簿記には「いつも心に勘定連絡図を」という言葉があります。まさにそのとおりで、この言葉を胸に秘め、合格に向けて頑張ってください。



新界 綾菜さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格  
2級ダイレクト合格本科生 7月入学(解法テクニック講義なし)  
教室講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

現在は営業部門の企画職に従事していますが、入社してからずっと営業部門にいるため管理部門にチャレンジしたいと考えるようになりました。しかし知識も経験もない中、異動希望を出す自信がなかったため新たなことにチャレンジする自信を付けるために取得を目指しました。

また簿記は、経理などメインで使う機会がなくても持っていて無駄にならない知識であり、企画職でもプロモーションのP/L(損益計算書)を作成することがあるので、現職にも役に立てると思いました。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

教室講座を選択していましたが、半分以上はWebで受講をしていました。このように自分のスケジュールに合わせて使い分けることができたのが良かったです。また、直前期の答練は本試験に役に立ったと思います。テスト形式の講義が5回あったので、本試験を受けるための時間配分などを知ることができました。また、1日で2回テスト形式の講義を受けたこともあったので、本番の集中力に自信も付けられましたし、初めての本試験でしたが、この経験により緊張を和らげることができたと思います。

📌 合格までの学習方法

私は、入学が数か月遅れたため、本試験まで約3か月半しかありませんでした。そのため、前半はほぼ毎日講義を動画で見て、その範囲のテキストの問題を解き進めていました。テキストの問題は一通り全て解きました。

直前期に入ると総まとめ演習のテキストが2冊あり、その2冊に関しては2回ずつ解き、間違えたところには印をつけて、見直せるようにしていました。また、答練がプレ答練も入れて5回ありましたが、それに関しては3回ずつ解きました。答練は本試験より難しく作られているらしく、実際の本試験では一番良い点数を取って合格することができました。

📌 資格取得後のキャリアプランについて

管理部門への異動希望を出したいと思っています。経理職等で実務経験を積み、転職などあらゆる選択肢を選ぶようにしたいです。また福岡商工会議所の合格率は13%程度でありましたが、そのような中、短期間で合格をすることができたため、学習することに対する自信を付けることができました。そのため、新たな資格取得を視野に入れて、今後も学習を継続していきます。

📌 これから受験する人へのアドバイス

簿記は難しいという印象があるかもしれませんが、仕組みが分かれば楽しく学習できる内容だと思いました。覚えることもたくさんありましたが、講座では仕組みから学べるので、ただ暗記するという内容は少ないと思います。また、幅広く役立てられる内容であり、会社で働く上で知っていたほうが良い内容も学べるので、頑張って勉強して損のない内容だと思いました。簿記初心者でも約3か月半で合格できたので、全ての講座を受けてテキストを理

---

解して解くことができれば、合格できると思います。応援しています。

---



佐々木 美奈さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格  
2級ダイレクト合格本科生 2・3月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <社会人>

---

📖 簿記取得を目指した理由

会社で経理を担当するにあたり、必要な知識をしっかりと身につけることが目的でした。

---

📖 TACを選んだ理由・よかったところ

簿記3級、2級のコースだったため、約10ヶ月以上通うことを考え、駅から雨にも濡れずに通える校舎であった横浜校を選びました。酒井先生の講義がわかりやすく楽しかったので、一度も休むことなく通えました。

---

📖 合格までの学習方法

今年の2月終わりからスタートの講義で、まずは3級の基礎から学習し、6月の統一試験(第161回)で3級に合格し、そのまま引き続き2級の講義に出ていました。

3級に比べ2級はレベルも上がり、かなり覚えることも多くなりましたが、講義でもらえるレジュメやトレーニングで復習をしていました。

講義は工業簿記も商業簿記も2回ずつ受講するために、平日夜も土日クラスも出ていました。

わからないことは直ぐに講師に質問したり、Webでもう一度講義を受けたりして、復習して苦手な箇所を中心に勉強していました。

---

📖 資格取得後のキャリアプランについて

会社の仕事で使用する知識としては2級までで十分ですが、せっかくここまで勉強したので、忘れないためにも税理士を目指すか、英語の会計知識を得るためにUSCPAなどを目指すか、悩んでいるところです。

---

📖 これから受験する人へのアドバイス

合否に関係なく、知識を身につけることはとても良いことですし、自分の糧となって仕事でも私生活でも役に立ちます。色々な資格がありますが、身近なお金に関する知識である簿記は、経理を仕事とする方以外でも、あって損はない知識です。

頑張った分だけ自分の自信にもなり、結果も付いてくると思います。

いつも先生方にも言われますが、努力は必ず報われます。最後まで自分のために頑張ってください。



渡邊 亮さん

## 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格

2級ダイレクト合格本科生 6月入学(解法テクニック講義付き)

教室講座 <社会人>

### 簿記取得を目指した理由

現在携わっている業務は、国内外の関連会社を対象とする内部監査の部署です。事業領域が広く、言語の違いがある中で、会計は唯一の共通ルールであり、その基本である簿記を体系的に学ぶ必然性を実感しました。

ただし、漫然と学習するよりは目標を設定した方が最も効率良く目的を達成できるため、簿記検定の資格に挑戦しました。

### TACを選んだ理由・よかったところ

現在の職場には今年1月1日付で異動しました。それまでの業務は畑違いの営業責任者であり、簿記の取得どころか資格を取る計画もありませんでした。

しかし、上記の理由により必要性に迫られ、過去に宅建の勉強で情報提供してくれた方が、資格を取るならTACが良いと言っていたことを思い出して、TACが候補になりました。

また、勤務地の淀屋橋に近い梅田に校舎があり、最初にTACに問い合わせをした際に対応された方の印象も良く、他社は考えずに決めることが出来ました。

西田先生はテンポ良く講義を展開し、ポイントをおさえた内容が、単に資格を取るだけでなく、簿記への興味も醸成してもらえたことに感謝しています。私はあまり出来が良い方ではありませんでしたが、西田先生の指導を忠実に守れば、合格は難しくないと思います。

### 合格までの学習方法

#### 1. 学習の習慣化

勉強もスポーツも反復が基本なので、毎日一定時間を必ずやる習慣をつけることが重要。

#### 2. 講義でやったことを中心に学習

講義を理解できるまで復習し、他の教材には手を出さない。

#### 3. 1点集中

時間は有限であり、体力も限られているので、やると決めた優先順位の高いものに注力。

試験2カ月前から、平日は朝5時から6時半、夜19時から22時、休日は5~7時間学習しました。

#### 4. 試験と同じ条件の実践と振り返りを数多くこなす

本番と同じ条件(90分、本試験問題)で問題を解き、採点と解き直しに時間をかける

#### 5. TACの教材がボロボロになるまで使う

わざと手荒に使い、テキストに勉強した感が出るようにする

大層なことをつつら書いているのですが、経理業務をやったことがなく、簿記は3級も勉強していない状態で7月から始め、年齢的にも記憶力、理解力が衰えている三重苦では、全力で取り組むしかありませんでした。



---

## ☞ 資格取得後のキャリアプランについて

今の会社は新卒で入社し、転職なく 28 年になります。大学院で建設工学を専攻し、技術職で入社しましたが、4 年目には営業へ職種転換し、経営企画の部署なども経て、所長として営業責任者の業務に邁進してところ、今年より現在の本社監査室という部署に配転となりました。

資格は一級建築士、宅建士、2 級 FP を保有していますが、資格は取得してからが本番と考えています。自身がその資格に見合った仕事が出来るように常に業界の最新の情報に精通することと、直接的ではなくても仕事とプライベートに資するようにしておきたいと思います。現在は TOIEC のハイスコアを目指して勉強しています。

そのような観点をもって、会社の経営の中枢に携わることをキャリアプランの目標としています。

---

---

## ☞ これから受験する人へのアドバイス

- ・ゴールは最短で設定し、結果を恐れないこと。  
上手いかななくても、その時はまた最短のゴールを設定すれば良い。
  - ・自分の実力を客観的に見る。自分に出来ないことは潔く他者(学校、先生)に頼る。
  - ・結果は努力に比例する。1 分、1 問でも多くやる貪欲さをもつ。
  - ・こういった偉そうなことは合格したから言えること、そのイメージを持って勉強する。
-



中島 一典さん

🌸 CBT(ネット)試験(2022年8月試験) 2級合格  
2級合格本科生(解法テクニック講義付き)  
Web通信講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

私はコロナ禍でプライベートの時間を確保することができるようになった今、自身のスキルアップのために専門性を身に付けたいと思っていました。日頃勤務先のお客様(企業オーナー)との相談業務を行っている私は決算書の見方がわからないと思っていました。私は「決算書を自分でも読めるようになりたい」「決算書を理解出来たら、お客様にもっと良い提案ができるのではないか」と考え、簿記3級合格後すぐに2級の取得に向け勉強を始めることを決めました。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

【教材面】

簿記3級を取得の際、受講料が割安な他社の通信講座を受講しました。通信講座の教材では足りない部分をTACが市販している教材をサポート資料として使っていました。その際に教材が非常に使いやすかったことが印象に残っていました。特に合格に必要な情報がとても整理されていると感じていました。

【講義面】

「教材がよくても、講義が分かりにくかったらどうしよう・・・」との不安もあり、試しにTACの無料講義を1度試聴した際に、説明がわかりやすいと感じTACを即選びました。

📌 合格までの学習方法

【インプット初期】2~4月

商業簿記、工業簿記のインプット講座を2月より受講開始しました。スタートが遅かったため、インプット講義を一通り終わらせなければならぬと考え、当初は講義を消化することに意識が向いていました。そのため、ほとんど定着しておらず相当焦りました。

【インプット2週目+アウトプット】4~6月

インプット講義を1.5倍速で見終え、講義の該当箇所を合格トレーニングを使い復習を行う方式に切り替えました。[講義⇒合格トレーニング]の効果が抜群で、理解と解答力強化が同時に図ることができました。はじめから高橋先生のおっしゃる通りに勉強を進めていればと後悔しました。

【直前期】6~7月 ※統一試験を受験するも51点で不合格

『直前対策』、『解法テクニック講義』付きのコースだったため高橋先生の講義を聞き、その後はひたすら問題演習を繰り返し行いました。答練を自宅で受験+ネット試験プログラムを使用。

【試験1週間前】8月 ネット試験84点で合格

本試験問題集を中心にすべての問題に目を通し、苦手とする箇所に付箋を貼り間違えやすい箇所を繰り返し解いて、自身をつけるための勉強を行いました。

---

### ☞ 資格取得後のキャリアプランについて

当初、簿記は私には向いていないし、難しくて合格するなんて無理だと思っていました。特に 2 級は範囲も広がったので……。しかし簿記の勉強は適切な講義、教材を使い繰り返し勉強を続けることで、今までできなかったことができるようになる、という経験を簿記 2 級の勉強を通じて経験しました。今は簿記 2 級でやめるのではなく、さらに上位の勉強をしたいと考えるようになりました。税理士試験にチャレンジしたいと考えています。今後リタイア後の人生を考えると、月日が経ったときに「なぜあの時チャレンジしなかったのか…」と思うような後悔はしたくないと考えるようになりました。難関といわれる資格にチャレンジしたいと考え日々邁進中です。

---

### ☞ これから受験する人へのアドバイス

私は CBT 方式で受験しました。CBT 試験は紙の試験と異なり、問題に書き込みができない点がもどかしさを感じるかと思います。TAC の解法テクニック講義やプレ答練は、「ネット試験模擬プログラム」が利用できるようになっており、繰り返し CBT 受験の対策ができます。繰り返し練習することで本番はいつも通りに試験を受験することができますので、講師と教材を信じて最後まで頑張ってください!!

---



井本 英明さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格  
2級合格本科生 3月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <社会人>

---

📌 簿記取得を目指した理由

私は現在会社の総務部に従事しており、数年前に管理職に就いた時から、財務諸表等経理関係の書類を扱う仕事が増えてきました。私自身経理業務の経験がなかったため、財務諸表を見ても漠然とした見方しかできませんでした。このままでは将来上の役職に就いた時に業務をこなせないと思い、財務諸表や経理関係の知識を身に着けるため簿記検定2級取得を目指して勉強を開始しました。

---

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

TACでは以前、社会保険労務士の教室講座を受講したのですが、講師の講義がとても分かりやすく、1回で合格することができました。その経験があったので、簿記検定の講座もきっと分かりやすい講義で勉強が楽しくなると思い、教室講座の申込みをしました。実際受講してみたところ、合格テキストとレジユメを使ったとても分かりやすい講義のおかげで勉強に対するモチベーションが上がり、自宅で合格トレーニングを解いている時も集中して臨むことができました。

---

📌 合格までの学習方法

教室講座は欠席することなく受講し、難易度が高いと言われている商業簿記は2回受講する機会があったので、2回受講しました。受講前には予習として合格テキストを読み込み、教室では講義を聞き漏らすことのないよう集中して臨みました。そして自宅では合格テキストと補助レジユメで復習した後、合格トレーニングで問題にあたることで、本試験で出題される問題に対応できる力を身に付けていきました。

---

📌 資格取得後のキャリアプランについて

今回は約20年ぶりに本格的に資格試験の勉強に取り組み、合格することができたので、日々の業務については経理業務に積極的の携わり、より会社の戦力となれるよう頑張っていきたいと思います。そして資格試験についても更なるステップアップができればと思います。今考えているのは更に上級の日商簿記検定1級を受験するか、税理士試験の簿記論や財務諸表論の受験ですが、これについてはよく考えた上で結論を出したいと思います。

---

📌 これから受験する人へのアドバイス

TACの教材は、本試験に合格するためのエッセンスが詰め込まれており、この教材と講師の講義中のアドバイスを聞いて勉強すれば、必ず合格することができます。講師曰く「簿記は書いて覚えることで身に付いていく。」とのことでした。自分は問題にあたる際、とにかく仕訳や表を書きまくることで知識を身に付けることができたので、頭とペンを駆使して勉強に臨んでいただければと思います。



遠藤 慎二さん

## 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格 2級合格本科生 3・4月入学(解法テクニック講義付き) 教室講座 <社会人>

### 簿記取得を目指した理由

会社で経理を担当していて、さらなる業務のスキルアップのためです。総務部の計画に資格取得が掲げられており、個人としても昇進や人事評価にプラスになればと考えました。

また、前年に簿記3級を取得して、パズル感覚で問題に取り組める簿記に面白さを感じていたことに加え、勤める会社に工場があり、2級で学習する工業簿記の知識が必要とされたためです。

### TACを選んだ理由・よかったところ

会社の上司の勧めです。会社と自宅の動線上かつ駅近くに校舎があったのが決め手です。通学する前に他社のWeb講座で独学していましたが、合格テクニックまでは教えてくれませんでした。

直前期の答練は難易度が高く、何度かうまく解けずにくじけそうになりましたが、そのおかげか本番の問題は答練ほど難しく感じませんでした。答練のカリキュラムは本当に良かったです。

### 合格までの学習方法

毎朝会社に早く来て、30~60分、講座の復習として「合格トレーニング」に取り組みました。インプットよりアウトプットを意識していました。

直前期は答練と仕訳問題をひたすら繰り返しました。手広くやるより、自分が大事だと思ういくつかの問題を確実に解けるように意識しました。

### 資格取得後のキャリアプランについて

転職等は全く考えておらず、今の会社でキャリアを積んでいこうと思います。会社の決算実務の中心になることが期待されているので、それに応えられるよう学んだ知識を活用するつもりです。また、総務部業務全般で活躍できる力を身に付けたいので、次は人事分野の資格として社労士に挑戦しようかと考えています。身に着けた毎朝の勉強の習慣を引き続き生かせたらと思います。

### これから受験する人へのアドバイス

学習のルーティーンを早めに確立することが大事だと思います。中島先生もお話されていましたが、毎日数十分でいいから簿記の問題に触れる。知識をアウトプットすることが大事です。一定程度の実力を付けたら、これも受け売りですが、後は受験テクニックだと思います。捨て問題や時間配分など、TACではそれらも指南してくれるので直前期の自分に合った戦術を駆使すれば望みはあると思います。



小牧 優衣さん

## 🌸 CBT ネット試験(2022年12月受験) 2級合格

2級合格本科生 7月入学(解法テクニック講義付き)

教室講座 <学生>

### 📌 簿記取得を目指した理由

簿記試験の存在を知ったのは、大学近くの校舎で簿記3級の無料体験講座のチラシを受け取った時でした。それまでは会計の勉強には全く興味がありませんでしたが、初回講義の際に就職に有利なことや企業で働くうえで取得しておいて損はない資格だという話を聞き簿記の勉強を始めました。その後、簿記3級に合格し、このまま2級まで取得してしまおうと思ったことや無料体験講座が非常に分かりやすかったこともあり、簿記2級の講座を申し込みました。

### 📌 TACを選んだ理由・よかったところ

TACを選んで一番良かったことは、講義を非常に丁寧に進めてくれるところです。いきなり裏技や簡単なやり方を説明するのではなく、まずは基礎的な原理をしっかりと説明し、その後に簡単な解法や時短解き方などを教えてくれました。また、教材なども大変充実していて、復習や自分で問題を解き進める中でとても役に立ちました。講師も優しく、分からない問題は理解するまで根気強く教えてくれました。

### 📌 合格までの学習方法

基本的には講義内容を復習し、TACの合格トレーニングを講義後に解いていました。講義の最初に行うミニテストで毎回満点を取ることを目標に、次の講義までに「分からない」を無くすよう努めていました。また、本試験問題集を何度も解いたり、答練に休むことなく出席したりして練習を積み重ね、少しでも試験形態に慣れるようにしていました。

### 📌 資格取得後のキャリアプランについて

簿記2級習得後は、更なる会計知識を身に付けるために、簿記1級の資格習得を検討しています。簿記2級の講座を受け始めた当初は、簿記の資格は2級までで良いと考えていましたが、TACの講座を受けるうちにもっと簿記について学びたいと思うようになりました。また、2級本試験の直前に講師が簿記2級が取れたら1級も努力次第では夢ではないとお話されていたこともあり、もう少し簿記の勉強を続けてみようと考えています。

### 📌 これから受験する人へのアドバイス

簿記2級は3級の時とは異なり、非常に広範囲かつ難易度の高い分野が出題されます。私自身、難しい問題に直面し何度も諦めてしまおうと思いました。しかし、TACの先生方の手厚いサポートや励ましの言葉のおかげで何とか合格することができました。勉強は大変ですが、合格したときには非常に大きな達成感と喜びが待っています。簿記2級は努力をすれば必ず合格できる資格です。挫けそうになっても、合格したときの自分の姿を思い浮かべて頑張ってください。



櫻井 里沙さん

🌸 CBT ネット試験(2022年11月受験) 2級合格  
2級合格本科生(解法テクニック講義付き)  
Web 通信講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

私は歯科助手として6年勤務した末、出産を機に退職し、その2年後復職しました。しかし、歯科勤務は勤務時間や曜日において子育てとの両立がきつくと、転職活動を始めました。歯科助手以外になんの資格や経験もないので、なかなか決まらず、転職活動して約7ヶ月後に今の営業事務職に転職できました。営業事務になりたかった訳ではなく、受かるところならなんでも良いと探した結果です。転職活動を通じて、資格の重要さを痛感しました。

新しい職場で働いて3ヶ月ほどたったころ、経理部の方から簿記3級を勉強してみないか打診されました。「経理担当でなくても、会社のお金の流れを知るためには必要だし、自分の生活にも役立てる」と言われました。簿記とはどんなものかもよくわかっていませんでしたが、これはチャンスだと思い二つ返事で快諾しました。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

会社の人が選んできてくれました。他にも何社か資料を取り寄せ、講義内容、時間、場所、金額等をみて総合的に判断したようです。TACは学校が何か所もあるので、通いやすさが1番でした。

しかし、仕事と子育ての両立にさらに通学となると大変そうなので、Web通信講座を選びました。Web学習は自分のペースでできる、わからない所をすぐ復習できる等Webでの利点もありつつ、テストの添削や質問など講師にちゃんと見てもらっている実感も得られてよかったです。

📌 合格までの学習方法

講義を受けていれば良いと思いきスケジュールを組んでいましたが、始めてみると復習に同じくらいの時間を使うと気づき途中から計画を変更しました。私のルールでは「その日習ったものはその日のうちに復習する」と決め、できるだけ毎日3~4時間ほど学習をすすめました。

働きながらの勉強はなかなか大変でしたが、試験日まで日がないため頑張りました。職場の方々はもちろん、主人と子どもたちの協力なしでは、なし得なかったと思います。

📌 資格取得後のキャリアプランについて

今の仕事でも売上計上、売掛金回収処理、仕入処理等、簿記の知識を使う仕事を任せられるようになっていき、また、それを理解できるようになり嬉しく思います。しかし、せっかく簿記2級を取ったのにそんなに活用できないので、どんどん忘れていく気がして少し焦ります。そこでもう一度転職活動をしようかと考えています。会社の方々にも伝えて、応援してくれています。簿記の知識が生かせる仕事に就けるように努力します。

📌 これから受験する人へのアドバイス

簿記は経理関係の仕事にはもちろん、世の中のお金の流れ、仕組みを知ることができます。ですから、他の職種や自身の家計などにも必ず役に立つので、取って損ということはありません。

簿記は基本さえしっかり理解していれば、あとは応用の考え方ですので、基礎をしっかり重点的に学習するのがいいと思います。ひたすら問題を解くことで理解も深まります。頑張ってください！



入江 裕子さん

🌸 第162回統一試験(2022年11月施行) 2級合格  
2級合格本科生(解法テクニック講義なし)  
Web通信講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

私は非正規雇用で一般経理の仕事をしており、簿記3級は必須だったので持っていましたが、簿記2級は憧れでした。職場には有資格者が多く、取得を勧められたことが何度もありました。2年前から独学で勉強を始めましたが試験は難しく、2度不合格でした。実はあきらめていましたが、今年の春、中小企業診断士を取った方と話す機会があり、大原かTACはどうかと勧められたのがきっかけです。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

学校を選ぶにあたり、大原とTACから資料を取り寄せました。金額や通いやすさも気になりましたが、高橋先生の講義を試聴して、とてもわかりやすく気に入ったので、Web通信講座を選びました。通学時間も交通費もかからず、自宅で自分の決めた時間に勉強できるのが良かったです。また、一般教育訓練給付制度に申し込んでいたので、添削答案の提出や修了試験など期限が決まっており、焦りながらも、なんとか期限内に勉強を終えることができました。おかげで11月20日の試験に間に合い、また教育訓練給付金も受給することができました。そして無事合格できたのは、高橋先生のおかげです

📌 合格までの学習方法

なかなか平日は勉強時間が取れず、すき間時間に勉強しようとしても集中することができず、仕事が休みの日しか勉強ができませんでした。勉強を始めたのは5月中旬からで、最初はゆっくり学習を進めており、スケジュールは遅れ気味でした。1回の講義を学習するには、それなりに時間が必要で、毎日コツコツは難しかったです。後半間に合わない焦るようになり、なんとか勉強時間を作るようにしました。休日はすべて勉強時間にまわし、なんとか期限内に学習を終え、本試験問題集も購入し、一通りやりました。

📌 資格取得後のキャリアプランについて

職員採用試験に挑戦します。現在は臨時職員で、試験に合格して正職員になりたいと思います。あと10年、簿記の知識を活かして社会に貢献したいと思います。簿記2級を取得しましたが、まだまだ知識は十分ではないので、勉強は続けたいと思っています。私の目標は非正規雇用から正社員・正職員になることです。その夢を叶え、次のステージへ進みたいと考えています。

📌 これから受験する人へのアドバイス

とにかく講義を受けること。目標を明確にすれば、おのずと行動はついてくるはず。忘れないうちに復習し、問題を解くこと。講義を受けるだけで満足して勉強した気にならず、必ず自分で解いてみる。講義録も役に立ちます。テキストを読むだけでは得られない知識が、講師の説明でわかるように、解けなかった問題ができるようになります。楽しんで勉強してください。自分を信じて最後まであきらめないでください。





渡辺 優也さん

🌸 CBT(ネット)試験(2022年6月試験) 2級合格  
2級合格本科生 12月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <学生>

📖 簿記取得を目指した理由

私が簿記取得を目指した理由は3つあります。1つめは大学で経済学部にも所属しており、その時の授業の1つに簿記3級の授業があったので、やるなら2級まで取ろうと思ったからです。2つめは簿記を学ぶことで、企業の財政状況が健全かどうかわかるようになり、それが就活の際の企業選びの一助となるからです。3つめは私の知り合いで簿記2級を取っている人がいて、その人に対抗意識を抱いたからです。これら3つが、私が簿記2級を取得しようと思った理由です。

📖 TACを選んだ理由・よかったところ

1コマ1コマの講義の質が非常に良く感じ、自宅からも通える距離だったためTACで受講することにしました。一回の講義で丁寧にやってもらえるので、初学者でも無理なくついていくことができるところが魅力だと感じました。また、欠席の際のWebフォローが無料かつ、いつでも、パソコンとネット環境があればどこでも使えることが便利に感じました。

📖 合格までの学習方法

講義で学んだその日のうちに合格トレーニングを使って復習し、何度も反復することで忘却することを防ぎました。さらに、学んだことの重要な点や自分がよく間違えるところをまとめたノートを1冊作り、それを電車などの移動時間に見て覚えしました。試験前はひたすら本試験問題集を何回も解くことで、出題傾向や時間配分を体に覚えさせました。

📖 資格取得後のキャリアプランについて

今回取得した簿記の知識だけでなく、あらゆる分野の知識を使いこなすことができる、ジェネラリストになることを目標としています。大学の学習で経営学やマーケティングを専門的に学んでおり、今回の簿記2級の取得によって、経理、会計の知識が身についたので、次は企業経営やマーケティング、経理など様々な分野に関わるIT分野を学ぶつもりです。

📖 これから受験する人へのアドバイス

工業簿記、商業簿記のどちらから始めても大丈夫ですが、先に始めた方を定期的に復習することをお勧めします。私は工業簿記から始めましたが、直前期になって工業簿記の知識が抜けていることが多く、思い出すのに非常に苦労しました。商業簿記に関しては、減価償却と貸倒引当金の仕訳は最優先で覚えるべきです。次点で為替予約、株式に関する仕訳を学ぶと、試験の第1問の仕訳に役に立つと思います。



福田 剛さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格  
2級合格本科生 7月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

学生時代、大学の必修科目に簿記がありました。そのためせっかく勉強したのだからという理由で、期末試験の延長線のような感覚で3級を受けてみようと思ったのがきっかけです。2回目の受験で3級は受かり、その後2級も勉強したいと考えていましたが、社会人になりなかなか時間も作れず、ずるずると年齢を重ねてしまいました。

今回少し時間に余裕ができた上、真面目に簿記2級を取得したいという気持ちが強くなったことで簿記の勉強を再開しました。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

学生時代に簿記3級を勉強して何とか受かったあと、2級も独学で勉強しようと思いましたが、全く進まず、試験を受けることなく何度も挫折していました。初めて勉強する工業簿記の内容を理解することが難しく、何を目的とするものか自分自身の中で整理することができなかつたことが躓いた原因でした。そこで一念発起し、会計に強いTACの通学講座に通うことにしました。

講義ではポイントを整理して伝えてもらい、込み入った内容の時はテキストのほかにレジユメを使い、別のアプローチで教えてもらえたので、とても理解しやすかったです。

おかげで講義の内容を理解したうえで、復習の問題を解いていくという流れで勉強を進めることができました。

📌 合格までの学習方法

5ヶ月間の教室講座でしたが、講義のカリキュラム通りに勉強を進め、予習はせずに復習中心に勉強しました。

まずは講義を受け、その内容を理解するように努めました。そのため、講義で理解できなかった箇所や自信がない箇所があった場合には、講義が終わった後に質問をしに行きました。

講義は土曜日だったので、翌日の日曜日には丸一日掛けてもう一度講義の内容を合格テキストやレジユメで確認し、覚える作業を行いました。

月曜日から金曜日に掛けては講義の範囲の合格トレーニング問題を解くようにし、次の講義までに範囲内の問題を解き終わることを心掛けていました。仕事が忙しい時には、金曜日の夜に先送りしてまとめて解いたり、土曜日の講義の直前に自習室で問題をなんとか解き終えたこともありました。

ここまでが個別論点の勉強方法になります。

直前期には総まとめ演習問題が配られますが、先生から「これを完璧に仕上げれば大丈夫」との言葉を信じ、まずは商業簿記と工業簿記を1週間ずつ掛けて1回解きました。そこで解けなかった問題をテキストで確認して覚え直すことを繰り返して、最終的には4回解いた問題もありました。

この時期に講座の前半で勉強した工業簿記の知識がすっかり抜け落ち少々焦りました。

答練では問題の難しさに心が折れそうになりましたが、答練の問題も最終的に2~3回程度解くと、考え方、解き方が頭に浮かぶようになり、少し自信が付き試験に臨むことができました。

---

### ☞ 資格取得後のキャリアプランについて

年齢を重ねてきて新しい道にチャレンジするか考え中ですが、どんなキャリアを今後選ぶにしても、社会人には簿記・会計は必要な知識だと実感しています。また同時に個人的にも簿記は面白い世界だとも感じています。いまは別の資格試験の合格を目指し、また TAC のお世話になりながら勉強を始めています。個人的に会計は一生掛けて勉強していきたい分野だと考えているので、そちらが上手く合格したら、また簿記の世界に戻ってきたいと思っています。

---

### ☞ これから受験する人へのアドバイス

私は教室講座だったため、講義で分からなかったところや、自分自身の理解があっているかの確認を講義が終わった後にすぐに質問をするようにしていました。人によっては、満点を取る必要がないので内容を理解せず機械的に暗記してしまうという考え方もあるかもしれませんが、2級は論点が広いことや応用問題への対応力をつけるためにも、またせっかく「その道のプロ」の先生たちもいるのでどんどん質問して分からない論点をなくしていく、潰していくことが合格につながるかと思います。

---



関 飛人さん

第162回 統一試験(2022年11月試験) 2級合格  
2級合格本科生 7月入学(解法テクニック講義付き)  
教室講座 <社会人>

④ 簿記取得を目指した理由

今年の4月から社会人となり、「何か資格を取らなければいけないな」と思いまして、まずは受験者数が多く、初心者でも合格する可能性のある簿記3級に挑戦しました。その勉強を通して新しいことを学ぶ面白さに加えて、会計の面白さ・奥深さに魅力を感じ、さらに専門的で実務的な内容である簿記2級も取得したいと思いました。

④ TACを選んだ理由・よかったところ

TACを選んだ理由は校舎数が多く、通いやすいところです。通勤途中にあり、仕事と勉強の両立がしやすいと思いました。

TACのよかったところは2つあります。1つは毎回ミニテストがある点です。毎回講義前にミニテストがあったので、効率よく先週の講義の重要点を復習することができました。2つ目は答練が豊富にあることです。これを活用して、直前期に集中的に勉強することができました。

④ 合格までの学習方法

まずは合格テキストや合格トレーニングを一通り解きました。そこで自分の苦手な分野を見つけ出し、もう一度テキストを細かく見直しました。また、講師から「合格するには工業簿記を満点にしなきゃいけないよ」と言われていたので、工業簿記はどんな問題が出てても完璧に解けるようにしました。試験直前期は、時間配分や解く順番を考えながら解法力完成答練やプレ答案を繰り返し解きました。

④ 資格取得後のキャリアプランについて

将来的には現在勤めている企業の経理や財務の業務をしたいと考えています。ただ、今から2年間ほどは別の業務に従事しなければなりません。なので、会計系の部署に移動するために、また自分自身がより専門人材になるためにも、簿記2級の上位資格である税理士資格の簿記論・財務諸表論の取得を目指して勉強していくつもりです。

④ これから受験する人へのアドバイス

簿記2級は簿記3級に比べて合格率が低く、難しいのではないかと敬遠してしまう人がいるかもしれません。ただ、日々復習を重ね、毎回のミニテストをおろそかにせずに取り組めば、一発合格する可能性は十二分にあると思います。TACには充実したテキストも、分からないことを聞いても丁寧に説明してくれる講師もいます。頑張ってください!



近藤 真さん

## 🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 1級合格

1級合格本科生 9ヵ月コース 3月入学

教室講座 <学生>

### 📌 簿記取得を目指した理由

私は公認会計士資格の取得を最終的な目標としているのですが、2年以上の長期戦となるその勉強期間の中で日商簿記1級合格を1つの到達点として設定することで、自身の勉強のモチベーションを維持し、そして簿記の知識に対する確かな自信を獲得するための目標として、日商簿記1級の取得を目指しました。また、最難関資格とも言われる公認会計士試験に臨む上でのリスクヘッジ手段としても考え、取得を目指しました。

### 📌 TACを選んだ理由・よかったところ

私が今回TACを選んだ理由として、まず1つはテキストと講義が他の予備校と比較して非常に分かりやすい点です。以前、他の予備校の講義を受講したことがあるのですが、それと比較してTACはテキストの構成や講師の教え方などが非常に工夫されているように感じ、1回の講義での理解度の大きな差を実感しました。次に2つ目は受講を教室での対面やWeb講義、ビデオブース受講など自身の日々の予定に合わせた形で選択できる点です。

### 📌 合格までの学習方法

私は今回およそ9ヶ月間のコースを受講して試験に臨んだため、まずは講義を継続して受講することを意識しました。その中で基礎的な内容を身につけ、応用的な内容は直前期の対策講義や答練に取り組むことで習得しました。TACが予想する出題可能性の高い分野を重点的に学習し、的中答練を繰り返し解いたことが今回の合格に繋がったと思います。

### 📌 資格取得後のキャリアプランについて

私は現在大学生なのですが、これから公認会計士資格を取得し、会計士として働くことを目標として考えています。今回の日商簿記1級の受験は公認会計士試験に向かう途中の到達点を知るといった目的であったため、今回の合格という結果で得られた確かな自信を今後も続く学習の勢いにすることで、自身の夢の実現に向けてより一層頑張っていきたいと考えています。

### 📌 これから受験する人へのアドバイス

全ての講義をしっかりと受けて、その中で出来るだけ多くのことを吸収すること、そして、吸収しきれなかった部分は直前期の学習で頭に詰め込むことが大事だと思いました。直前期の答練などで点数が悪くても一喜一憂せず、合格に向けて自分の出来ることを最後までやり通すことが合格に繋がると思います。自分を信じて頑張ってください。



三枝 奈美子さん

🌸 第162回 統一試験(2022年11月試験) 1級合格  
1級合格本科生 1年コース 11・12月入学  
教室講座 <社会人>

---

📌 簿記取得を目指した理由

約10年前に転職するためにいろいろな資格の勉強をしていました。その中に簿記2級があり、簿記2級の勉強が楽しかったので、簿記2級の合格後、簿記1級の勉強を始めました。

しかし、簿記2級合格直後に転職に成功したこともあり、勉強時間が取れず、簿記1級の勉強は中断しました。購入した1級のテキストを見るたびに勉強時間が取れるようになったら勉強を再開しようと思っていましたが、家庭の事情もあり時間が過ぎてしまいました。その後、勉強時間がとれるようになったので、念願の1級の勉強を再開しました。

---

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

自分の性格的に、自宅で受講するWeb講義はだらけてしまい合わないと思ったので、教室受講できる場所を探しました。受講前にTACの校舎に行き、疑問点を多数質問しました。その時に担当していただいた方が、詳しく説明してくれました。無料体験講義も受講して、これなら通えると思い、TACに決めました。

TACを受講してみると、講義が分かりやすいのが良かったです。テキストで独学していた時は、理解できなかったところが、講義を聞くとわかるようになりました。

教室講座の場合、疑問点があれば、その場で質問できるのが良かったです。講義がないときは質問電話も利用しました。

---

📌 合格までの学習方法

①講義に出席する、②復習で合格トレーニングの問題を解く、③解けるようになった過去問を解く、というサイクルを講義ごとに繰り返しました。勉強時間が取れなかったり、問題を解くのに時間がかかったりして、復習が追いつかないこともありました。復習がたまったときは、年末年始の休み、祝日、ゴールデンウィーク、夏休みなどの休みを使って追いつくようにしました。

直前期は答練を繰り返し解き、過去問を解いて、1度目では解けなかった問題を解けるようにしました。間違えたところはなぜ間違えたのかノートにまとめました。ノートに書くことでいつも間違えてしまうところがわかるようになり、まとめたノートを何度も読み返すことで、同じ間違いをしないように注意しました。

---

📌 資格取得後のキャリアプランについて

もともと、簿記2級の勉強が楽しかったから簿記1級の勉強を始めただけなので、その後のキャリアプランは考えていませんでした。税理士試験の簿記論や財務諸表論に挑戦しようかとも考えますが、難しいのでまだ具体的には決めていません。合格するために根を詰めて勉強していたので、少し休みたい気持ちと、このまま勉強を継続する気持ちの間で揺れています。せっかく受かった簿記1級を活かすためにどのようにするか検討中です。

### 📌 これから受験する人へのアドバイス

TAC の講義はわかりやすいのでおすすめです。教室で講義を受けていましたが、Web フォローも標準で見ることができるので、もう一度聞きたいなというときに見られるのが良かったです。

休まず講義に出る。“簿記は作業”なので、とにかく問題を繰り返し解いて慣れる。ミスをなくす。そして、途中であきらめないで最後まで試験に向けて勉強をやり抜くことが大事だと思います。

---



横江 有祐美さん

## 🌸 第161回 統一試験(2022年6月試験) | 1級合格

1級合格本科生 1.5年コース 3月入学

教室講座 <社会人>

### 📌 簿記取得を目指した理由

大学生の頃に就職活動が上手くいかず、何かスキルを身に付けたいと思い簿記の学習を始めました。その時に簿記の学習がとても面白いと感じ、3級・2級とも一発で合格できたことから、1級にも挑戦してみたいという気持ちを漠然と抱いていました。縁があって入社した会社の推奨資格に簿記1級があり、業務も落ち着いてきた頃にコロナ禍で外出の予定が立てられないという状況も重なり、本格的に1級の学習を始めようと思いました。1級の取得を目指したのは、簿記の学習が好きで極めたかった気持ちが強いです。

### 📌 TACを選んだ理由・よかったところ

2級を大学の講座で学習した際の講師がTACの方で、教材もTACのものだったため同じTACで学習したほうがスムーズに理解できると思い選びました。

教室講座を利用しましたが、予習・復習や教室での講義に出席できなかった時にWebフォローを利用できたのが良かったです。

また、学習過程にはいくつかステップがあり、無理なく学習を進められたと思います。時には学習の難易度が高く心が折れかけても、ステップごとに気持ちを切り替えることができました。

講師の豊富な経験から学習の優先度や試験のテクニック・心構えを教えていただき、それが本試験で役立ったり、的中答練で扱われた内容が本試験でも複数出題されたりしたので、TACで学習して良かったと思いました。

### 📌 合格までの学習方法

教室での講義を受講する前に、Webフォローの動画視聴と可能な限り合格トレーニングの問題を解いて予習をするようにしていました。教室講義が理解しやすくなったり、より深く理解することができたと思います。講師によって解答の導き方や考え方が若干異なることもありましたが、その中から自分に合った方法を選択して自分のものにすることができたのは、複数の講師の講義を受けるメリットだったと思います。

また、講義中にミニテストや基礎演習で実力を試すことができる機会がありますが、出題範囲がレジュメに載っていることが多かったので、テストで満点を取れるレベルまで仕上げから受けるようにしていました。実際に満点を取れても取れなくても、安定して満点を取れるまで解き直しは必ず行っていました。自分の中でそのようにルールを決めていたのではなく、合格するためにはそうするのが当たり前と思って自然とやっていました。

試験まで日数がある時期は合格トレーニングの問題を中心にこなしていましたが、試験が近づいてきた頃には基礎が固まっているのが大切という言葉を取りまわりから聞き、合格テキストの例題やミニテストを中心に復習を行っていました。

直前期の的中答練は、1回目は思うような点数が取れないこともありましたが、講師の「的中答練もインプット」という言葉に奮い立たされ、受けて終わりではなく少しでも知識の幅を広げるように復習をしました。的中答練の問題についても、制限時間内に満点を取れるようになるまで解き直しをしました。

ただ、ずっと勉強のことを考えていると疲れてしまいますので、趣味を楽しむなどのリフレッシュの時間もしっかり取ってストレスを溜めないようにしていました。



---

## ☞ 資格取得後のキャリアプランについて

元々キャリアのために資格取得をするという気持ちはあまりありませんでしたが、今の勤務先で、学習したことを少しでも活かせるような職種にチャレンジできればいいなと思っています。

簿記1級は、多くの人がイメージするような経理職だけではなく、営業部門などでも1級で学んだ考え方を活かせる場はあると感じていますので、情報収集しながら自分に合った道に進んでいければと思っています。

---

## ☞ これから受験する人へのアドバイス

TACでは教室講座やWeb通信講座など多くの受講形態から選択できるので、自分に合った学習方法で進めることができ良いと思います。教室講座を選んだ場合でもWebフォローの動画をいつでも無料で視聴することができるので、予習や復習にとってもオススメです。

1級は難易度が高い試験ですが、基礎が理解できていれば多くの問題をクリアすることができますし、基礎が確実になっていることで応用問題にも対応していけると思います。TACで学習することでその力が身に付けられると思います。

最後に、1級の学習は長い道のりになることが多いと思いますが、休む時にはしっかり休んだり、やる気が出ない時には遊んでリフレッシュして、ストレスを溜めないことが継続の秘訣だと思っています。

---



町田 千聡さん

🌸 第161回 統一試験(2022年6月試験) 1級合格  
1級合格本科生 1.5年コース 3月入学  
教室講座 <社会人>

📌 簿記取得を目指した理由

ビジネスで何気なく使っている営業利益や当期純利益という言葉が、使う場面によって、定義が違うということに疑問を持ち、簿記3級の学習を開始しました。3級2級と学習を進めていくうちに、会計の面白さや普段の業務にも会計の知識が活かせることに気づき、2級合格後、せっかくなら難関と言われる1級を取得したいと思い、学習を始めることにしました。

📌 TACを選んだ理由・よかったところ

簿記2級までは独学で学習しており、独学の場合はテキストと問題集の反復学習をひたすら行うという方法でした。簿記1級に挑戦するにあたり、簿記1級は範囲が膨大で、同じ学習法では限界を感じたため、カリキュラムがしっかりしているスクールに通いたいと考えました。いくつか検討しましたが、知人がTACに通っていて、インプットとアウトプットのバランスが良く、講師が丁寧に質問に答えてくれるという点が決め手となり、TACを選びました。

📌 合格までの学習方法

TACのカリキュラムに従い、講義→合格トレーニングを解く→ミニテストのサイクルを回すことに重点を置きました。後半になるにつれて難しい論点が増えると聞いていて、過去の論点復習に戻る時間がなくなることを想定し、比較的余裕のある前半においては、分からない問題を少しでもなくすことを目的に、ひたすら問題集を繰り返しました。後半の難しい論点も、分からない点を後回しにせず、講義の後に積極的に講師に質問をしていました。また、講義が休みの期間に、今までの論点の復習をまとめて行っていました。直前期での的中答練や公開模試に加え、過去問題集にも並行して着手することで、本番の問題形式に慣れるようにしました。

📌 資格取得後のキャリアプランについて

現在、経理部等の直接的に会計を扱う仕事に従事しているわけではないのですが、企画立案時において会計の知識があることで、財務上のインパクトも勘案する等、現在の仕事にも役立てていけると考えています。また、簿記1級を取得したことで、会計の知識があることのエビデンスとなるので、今後キャリアを考える場面では、今までよりも広い選択肢が得られるだろうと思っています。

📌 これから受験する人へのアドバイス

簿記1級は2級と比較にならないくらい範囲が膨大で、受験者のレベルも上がるため、独学ではなくスクールを利用することが合格への近道だと考えています。学習を始めた頃は、このままで全部解けるようになるのかなど不安な気持ちになるかもしれませんが、TACのカリキュラムに従って、習った論点の復習をしっかり行うことで、確実に戦える力がつくと思います。



五關 容子さん

## 🌸 第161回 統一試験(2022年6月試験) 1級合格

1級上級本科生

Web 通信講座 <社会人>

### 📌 簿記取得を目指した理由

新卒で入社した会社でたまたま会計担当になり、仕事が自分に合っていると感じたことが一番のきっかけです。職場で簿記3級を勧められ、せっかくなら上を目指そうと思い2級を取得しました。当初はそれ以降のことは考えていませんでしたが、自社の会計知識にとどまらず、一般的でかつ高度な知識を修得したいという気持ちが生まれ、簿記2級取得直後に当時は独学で1級取得を目指しました。

### 📌 TACを選んだ理由・よかったところ

過去 TAC で宅地建物取引士の勉強をした際に一発合格できたため、TAC で勉強すれば間違いないという気持ちがありました。簿記2級の取得と簿記1級の1回目受験は独学で挑みましたが、1級では合格ラインに大幅に届かず、今後の学習の進め方がわからなくなり、TAC での受講を決めました。通信講座で良い意味でマイペースに学習を進められたことで、仕事やプライベートと両立できました。

### 📌 合格までの学習方法

1回目受験の際は独学、2回目受験の際は TAC の1級合格本科生コース(通信)、今回合格した3回目受験の際は TAC の1級上級合格本科生(通信)で勉強しました。自宅で少しずつ受講をすすめ、直前期は演習・答練・模試を必ず受け、本番ぎりぎりまでできるだけ復習を繰り返し、できる問題を増やすことで、過去2回の受験より自信を持って本番に挑むことができました。

### 📌 資格取得後のキャリアプランについて

現在は一般企業で会計の仕事(経理部と営業部の橋渡し役のような仕事です)をしていますが、簿記1級の勉強をしたことで、職場だけでは習得できなかった高度な知識を習得することができたと実感しています。今後は、転職して他業種で経理部の仕事をしたいと考えています。将来にわたり長く会計の仕事が続けたいと思っています。

### 📌 これから受験する人へのアドバイス

TAC の講座を受講することで、独学とは比べものにならないほどひとつひとつの論点の理解を深めることができました。受講により学習のペースをつくりながら、直前期の答練や模試をひとつずつこなし、必ず復習することで、確実に合格に近づくことができます。簿記1級の勉強中は何度も心が折れそうになりますが、絶対に合格するという気持ちを大切に、本番中も最後まであきらめず自分にできるすべてを出し切ることが大切だと思います。



高橋 快宜さん

## 第162回 統一試験(2022年11月試験) 1級合格 1級合格本科生 1年コース DVD 通信講座 <学生>

### 簿記取得を目指した理由

私は現在薬学部に通っていますが、両親が経営学部出身であったため空いた時間で挑戦する資格として簿記を勧められ、実際に2級まで独学で学習してみて簿記の勉強が楽しく感じたため、より高度な内容についても学んでみたいと思い簿記1級を学習・取得しました。また、簿記2級を学習している際に、大学卒業後の進路として両親と同じ経営系の職種にも魅力を感じ、将来の職の候補にしたいと思いましたが、薬学部出身で簿記2級までだと他の大学の経営学部出身者と勝負できるか不安に感じたため、簿記1級に挑戦しました。

### TACを選んだ理由・よかったところ

TACを選んだ理由としては、市販されている教科書や問題集を独学で簿記2級を取得した際に使用し、その使用した教材がとても分かりやすかったためです。今回受講したTACのDVD通信講座ではテキストに記載されている通りの順番ではなく、重要だと思われる点について順番を入れ替えて行われていて、学習するにあたり独学で行うのと比べてとても効率化されており、少ない時間で上手く学習することができました。また、わかりやすくまとめられた講義は理解しやすく、通信講座ならではのメリットを活かし繰り返し見ることで、より理解が深まりました。さらに、市販では手に入らない独自の演習問題が一定の学習範囲の理解度を図るのにとっても役立ちました。

### 合格までの学習方法

私が行ったのは平日の朝大学通学前に1~1.5時間、休日は必ずどちらかの午前中を勉強時間に充てるという習慣づけを行ったことです。これは平日の午後では大学の実習やレポートの作成、サークル等、固定の時間をとることが難しく、結果として長く続かないと感じたためです。このように早朝に勉強する習慣を得たことによって、いつまでにこの単元を終わらせるというような長期的な予定が立てやすく、勉強するモチベーションも保つことができました。

また、学習方法としては、まず初めに該当範囲のDVDを見ながらレジュメを読み内容の理解をしました。その後は、該当範囲の問題を解き、ある程度の単元を行ったら該当の問題集の範囲を2周目、3周目といったようにひたすら問題を解いていました。直前期ではまとまった時間では過去問演習を、隙間時間では直前期の教材を繰り返し行っていました。

### 資格取得後のキャリアプランについて

私は今回勉強した簿記の知識は大学で勉強している薬学系とはあまり関係がなく、簿記の知識を使用する会計系と研究を行う薬学系のどちらの進路に進むかわかりませんが、会計系に進む場合は場合、大学で学んだ化学・生物系の知識が無駄にならないように、総合商社ではなく食品業界や化学業界のメーカーに就職して開発などの現場と経理・経営系とを上手くつなげるような仕事ができればいいと思います。

### ☞ これから受験する人へのアドバイス

簿記 1 級を合格するためには演習を繰り返すことで自分の得意な分野、苦手な分野をはっきりと認識することが大切だと思います。これを把握しておけば実際の試験の時に時間配分がしやすくなり、試験中に時間が足りなくなつて焦ることは無くなります。どれだけ勉強してもどうしても苦手な範囲というものにはでてきてしまいますが、簿記のテストは満点をとる試験ではなく時間内に 70 点を取る試験です。すべての分野を完璧に仕上げるのが理想ではありますが、実際にはそれは難しいので得意な範囲で高得点を、苦手な範囲でも簡単どころは落とさないような勉強をすればいいと思います。

---

# 資格の学校 **TAC**

合格体験記に掲載されていない  
合格者の声・皆様へのメッセージは、  
ホームページからご覧いただけます!

